

ご参加ありがとうございました！

「町民と議員との懇談会」は、町民に対する説明責任を果たし、情報を共有するため毎年開催しています。

令和6年2月2日～13日までの6日間、17会場で開催しましたので、その概要を報告します。

参加状況

全17会場：合計99人
1会場の最大出席者数12人
※2会場で参加者0人

中心となった話題

- 議員のなり手不足
- 働く場の確保
- 防災対策
- 福島商業高校の状況

開催時期や、時間帯の変更等、参加者を増やすための工夫が必要では？という意見がありました。



能登半島地震の影響か、防災や避難経路に関する話題が多く出されていました。



議会関係

- 議員のなり手不足
 - ・候補者を議員自ら育てる必要があるのでは
- 議員の能力向上
 - ・町民の期待に応えられるように、議員自身が政策を作り町へ提案してほしい
- 議会だより
 - ・掲載する文章に一定の制限が必要では

産業関係

- 雇用創出
 - ・働く場所が少ないことが地元定住を進めるための課題
- 漁業
 - ・海水温が昆布へ与える影響が心配
- 農業
 - ・漁業に対して農業関係の予算規模が小さい。バランスよく支援する必要があるのでは

防災関係

- 避難路
 - ・高齢者が多く、現在の避難路を使うことは難しい
- 避難計画
 - ・町内会ごとに抱える問題が違うので、町内会も交えて計画を立ててほしい
- 避難訓練
 - ・町内会単位で実施できれば良いが、単独での実施は難しい

教育関係

- 高校の状況
 - ・入学者の大幅増は喜ばしい
 - ・地域ならではの体験をさせたい
- 子供たちの進路
 - ・地元での就職先の確保や進学者への支援が必要
- 新潮学舎の増築
 - ・生徒が増える分、町の負担が増える。継続的に支援するため、十分注意が必要

観光関係

○道の駅の状況

・最近は見かけなくなったが、現在の状況は

福祉関係

○新しい吉岡温泉

・オープンを楽しみにしている
・木質チップはどこから仕入れるのか

衛生関係

○ごみの排出量

・町民の意識を変える必要がある
・町のPRが町民に浸透していない

第2青函トンネル関係

○構想の進捗状況

・北海道知事に要望したと聞いたが、現在の手応えは

議員歳費・定数関係

○議員定数

・人口減少に伴い減らす方向になるのでは
・減らしすぎると偏った意見しか反映されなくなるのでは

○議員歳費

・新しい立候補がなかったから歳費を上げても効果がない
・議員歳費だけで生活できなければ立候補できないのでは

その他

○職員の確保

・近年中途退職者が続いているが、大丈夫なのか



2日

松浦、吉野
館崎1・2・3
豊浜、宮歌



豊浜・宮歌

5日

吉岡1・2・3
緑町
上町、本町、川原町



緑町

6日

日向1・2・3
吉田町、館古
月崎1



日向

7日

月崎2
丸山団地
塩釜、浦和、岩部



月崎2

9日

白符
新栄町



新栄町

13日

三岳1
三岳2
千軒



三岳2